

温  
もりの  
ある  
家

下  
北  
の



2012年度  
第5回

# あおもり産木造住宅 コンテスト

## 作品集



三沢松原の  
おうち



環境に  
寄り添う  
無垢の家

あおもり産木造住宅コンテスト  
実行委員会

# 下北の温もりのある家

「木が好きで木の家に住みたい」というお施主様の希望に応え、針葉樹のスギ、ヒバ、広葉樹のタモ、クリ、ケヤキ、ポプラなど沢山の県産材を使用して建てました。

下屋はヒバ、クリ、スギを使用。耐久性に優れ、外壁も守り、日照にも配慮していることから夏の暑さや冬の寒さをしのいでくれます。青森ヒバを使ったデッキは、取り外しができる可動式にしました。

リビングは広く、中央に据えた薪ストーブを囲むように階段が付いています。8寸角のスギの通し柱を見せ、2面おろしのタモの手加工の梁をケヤキで繋ぎ、そのダイナミックさはとても見ごたえがあります。

床材は3センチ厚のスギ板。腰板、天井板ともにスギの羽目板で、手すりやキャットウォークは面取りしたスギの厚板で、肌触りが心地よいです。青森ヒバをトイレの床、壁、天井、カウンターなどに使い、抗菌・消臭効果・鎮静効果を促しています。

ケヤキを上り框やリビングカウンター、階段の踏板に使い、堅いケヤキ特有の木目が美しい光沢を放っています。太い材料、長材を多用し頑丈で、古来からの組み方で造り、職人の技を駆使して耐震性・耐久性・温熱環境・快適性に優れた住まいとなっています。

暖房は薪ストーブ1台。背一面に貼った十和田石の輻射熱と遠赤外線効果で室内全体を暖めてくれます。寒い下北で、住む人の笑顔がある木の温もりの家です。

(関連16ページ)



リビングの吹き抜けを支える頑丈なタモの梁



リビングとワンフロアのキッチンの窓を開ければ風が通る

**講評**

この作品は、ふんだんに県産材が使われ、全体的にぬくもりを感じる作品です。シンプルな外観は、外壁に木目模様のサイディングを使用していますが、無垢材の扉板や薪を並べること、木の家という雰囲気を手く出しています。内観は、シンプルな外観と異なり、太い梁材を見せつつ、キャットウォークは樹脂製にするなどして、木の圧迫感が出ないよう工夫されています。地元の多種の木材を有効に活用し施工されており、随所に木の良さを感じられること等が評価され、最優秀賞に選ばれました。(川島委員長)



- 建築場所 / むつ市
- 県産材使用量 / 30.70㎡
- 県産材使用率 / 100.0%

- 施工者(応募者) / 有岩木建設  
住所 / 〒034-0107 和田市大字洞内字井戸頭175-1  
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
- 設計者 / 設計工房プランズ  
住所 / 上北郡七戸町字七戸271-4  
TEL.0176-62-4013
- 木材調達先 / 株式会社山口製材所(他)  
TEL.0178-75-0065

# 環境に寄り添う無垢の家

遮熱を意識し、屋根と外壁は遮熱板金を採用。夏は外部の熱を遮り、冬は外部の冷気を遮る。断熱材を遮熱材で覆うことで、断熱性能に加え冬の内部の暖かい熱を内部に戻し、外部の冷気を遮る設計をしました。

夏は南からくる風を取り込み北から出す通風計画のもと、芝生の蒸散で冷やされた涼しい外気を取り入れることで冷房負荷を減らしています。

通風計画で暑さをしのげないときのためにLDK（リビングダイニングキッチン）の天井を高くし、夏の熱い空気を上部に逃がすことで空冷ヒートポンプ式輻射式冷房のパネルの効果を高める設計にしました。

断熱計画で天井と床の温度差を2度C以内にし、天井を高めたことでの冬場の暖房負荷を増やさない配慮をしています。

床材には空気層が多い杉を使うことで輻射式冷暖房の暖かい空気や涼しい空気をためこみ、冷暖房負荷を下げています。

ヒートポンプなど先進機器を採用しながら、自然の力を利用したパッシブデザインを組み合わせて県産材の良さを引き出したエコ住宅であります。

（関連12ページ）



空気層の多いスギを床材に使い冷暖房負荷を下げている



室内空間に無垢材を程よく現わしにしている

**講評** この作品は、省工  
 ネに配慮した設計  
 でありながら、木材を多用  
 することで、柔らかく暖か  
 い印象が感じられる作品  
 です。  
 特に手や足に触れる造  
 作建具等に県産材を多く  
 採用し、木のぬくもりを感  
 じられる工夫が見られま  
 した。  
 坪単価が50万円台前半  
 であり、時代と生活に合う  
 ような形で木材を利用し、  
 若い世代向けの県産木造  
 住宅のスタンダードモデ  
 ルとなり得る作品である  
 こと等が評価され、優秀賞  
 に選ばれました。  
 (川島委員長)



- 建築場所 / 南津軽郡藤崎町
- 県産材使用量 / 26.59㎡
- 県産材使用率 / 95.3%
- 設計者 (応募者) / 稲見建築設計事務所  
住所 / 〒030-0962 青森市佃1-5-7  
TEL.017-742-2636 FAX.017-742-2637
- 施工者 / オオデラ工務店  
住所 / 黒石市大字浅瀬石字滝ノ口150-8  
TEL.0172-53-6266
- 木材調達先 / 富士木材株式会社  
TEL.017-741-6438

# 三沢松原のおうち

日本の大工技術を活かした「伝統的構法」を用いながらも、モダンで優しい空間を造りました。

金物に頼らず、大工技術による「木組み」を活かした構造を採用し、壁内には「通し貫」を入れることで、木の強さ、柔軟性を最大限に活かす構造となっています。「木組み」は組み外しも容易なため、建物が役目を終えた時でも部材を再構築できたり、廃棄する場合でも土に還るため、将来の地球環境にとっても寄与すると考えました。また、それらの力強い木組みをあらわしにすることで、住み手に安心感を与えると共に、点検やメンテナンスをし易いようにも配慮しています。

土台、柱、大黒柱、梁にはスギ、ヒバ、アカマツ。床、天井にはスギ、ヒバ。外壁にはヒバ、と構造体から内外装材まで県産木材を多用することで、木材輸送に係るCO2削減に貢献できるようにしました。

間取りにおいても、多く流通している木材の長さ（4m材）以内で軸組を構成できるように設計しているため、材料の無駄を極力減らし、コスト面においても環境面においても配慮しました。

また、居室は全て南側に配し、深い軒をとることで、夏の日差しを遮りながらも、冬の日差しは存分に採り入れられる建物にしました。



ヒバとスギに囲まれた木の空間に、光がにじむ障子の白が融和する



リビングに隣接するダイニングも木の空間



**講評**

この作品は、解放的な間取りに、県産材を多用することで、木に囲まれる空間を上手く作り上げている作品です。

外観は、モダンスタイルの中に、無垢材が良いアクセントになっており、住まい手が年齢を重ねても、飽きのこない普遍性を感じられます。

内観は、金物に頼らない木を活かす構造を採用したことで、県産の無垢材を多用することができ、木の香りを感ずるめぐもりのある住宅となっています。

伝統的工法を用いて積極的に県産材を使用していること等が評価され、優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



- 建築場所 / 三沢市
- 県産材使用量 / 37.00㎡
- 県産材使用率 / 94.4%

- 設計者(応募者) / 1952HINOKIYA一級建築士事務所  
住所 / 八戸市柏崎三丁目8-13  
TEL.0178-43-3848 FAX.0178-41-1002
- 施工者 / 有限会社栄建設  
住所 / 八戸市大字鮫町字大開12番地1  
TEL.0178-33-1670
- 木材調達先 / 有限会社檜屋木材店  
TEL.0178-43-3848

# 風の通りを考えた住まい

無落雪の屋根にし、使用頻度の多い窓には、庇を付け、雨の日でも窓を開けておけるようにし、多くの窓を風が通り抜けるように配置しています。

リビングには新ストーブを配し、家全体を暖めることが出来るように検討。まず1・2階の階高を抑え、暖房空間を少なくしました。吹抜けを介して暖かな空気が上がるため、ファンを吹抜けの上と階段の上2カ所に設置し、階段を通して1階へ暖かな空気を戻すようにしました。また、2階の個室へは、扉の上部に「熱移動窓」(欄間部に付けた建具)を取付け、各部屋へ暖房熱が入り込むようにしました。

リビングとウッドデッキの床をほぼ同じ高さでつなげる事により、リビングに広がりを持たせることができました。また、隣接する和室を小上がりにしたことで、ソファの代わりに腰掛けることができ、広く使う事が出来ます。

この現場では、工事中に排出される二酸化炭素(重機の燃料、電気、水道、廃棄物処理など)の一部をJ・V・E・R制度(註①)を利用してカーボン・オフセット(註②)しています。

(関連48ページ。他2軒の応募作品は103ページ)

(註①)J・V・E・R制度：国内排出削減・吸収プロジェクトにより実現された温室効果ガス排出削減・吸収量を、オフセット・クレジット(J・V・E・R)として認証する制度。註②)カーボン・オフセット：二酸化炭素などの温室効果ガスを、別のところで吸収あるいは削減して、排出に見合った分の埋め合わせをしようという概念。





細木の格子が圧迫感なくウッドデッキの目隠しに



吹き抜けに面した階段ホールは書斎にもなる



**講評**  
 第1回のコンテストから継続参加し、今回応募のあった作品群のいずれも県産材の特性を活かした住宅となっており、一般審査や書類審査の各審査で高く評価され、特別賞に選ばれました。  
 (川島委員長)



- 建築場所 / 青森市
- 県産材使用量 / 29.00㎡
- 県産材使用率 / 100.0%

- 設計・施工者(応募者) / 企業組合県木住  
 住所 / 青森市松原1丁目16-25青森県森林組合同会館2・3階  
 TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

- 木材調達先 / 青森県森林組津軽木材流通センター  
 TEL:0172-52-5011

**作品** 子供たちの愉しさが響く木の家



■建築場所／上北郡六戸町  
 ■県産材使用量／20.00㎡ ■県産材使用率／87.0%  
 ■施工者(応募者)／有限会社豊川建築工房  
 住所／十和田市西十四番町50-7  
 TEL.0176-22-1612 FAX.0176-22-1627  
 ■設計者／とんち設計事務所  
 住所／十和田市西十四番町50-7  
 TEL.090-4045-2255

家の新築にあたり大手を含め40社近くの展示場を見比べた施主様の心に残ったのは、木を多用するだけの木の家ではなく、巧みに木を取り入れたデザインでした。

玄関の上がり框をセンの木を面付で使用し、手摺にはイタヤの木の枝をそのまま加工して使用、既製品には無い味わいが自慢です。フロアーは県産カラマツを使用し、建具には県産杉を使用、年月が経つほど素材の深みが増してきます。

主な構造材には県産材を使用していますが、無垢材特有の乾燥の狂いを最小限に抑えるため冬場に伐採した原木を仕入れ、十分寝かせて使用しています。

**作品** 自然を楽しむ家

この家のメインは「自然」です。お施主様より設計依頼を受け、現場に足を運んだときに目にとまったのが敷地内の大きな樺の木と、その周辺の自然の景色でした。以前住んでいた家ではそれが裏手にあたり、窓がなかったので見えませんでした。したが、新しい家は、その景色を大きな窓越しに取り込んで、自然を楽しめるように設計しました。

外壁には杉板を縦張りし、玄関ドアも県産ヒバ、床板は杉のフローリング。既存住宅に使われていた樺の柱や杉の梁を再利用してリビングの吹き抜けに表しにし、渡りあごや、栓打ちなど「木組み」の見える造りになっています。

(詳細56ページ)

■建築場所／五所川原市 ■県産材使用量／32.00㎡ ■県産材使用率／80.0%  
 ■施工者(応募者)／有限会社桜庭工務店 住所／弘前市外崎4-2-6 TEL.0172-27-4320 FAX.0172-27-4325  
 ■設計者／桜庭工務店 2級建築設計事務所 住所／弘前市外崎4-2-6 TEL.0172-27-4320



**作品** 自然に帰りたいくなる家



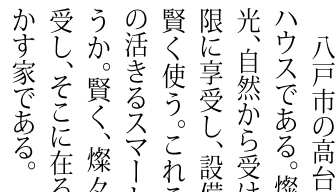
■建築場所／八戸市  
 ■県産材使用量／29.76㎡  
 ■県産材使用率／97.7%  
 ■施工者(応募者)／有限会社大坊建設  
 住所／三戸郡田子町大字田子字下田子69-4  
 TEL.0179-32-3580 FAX.0179-32-3582  
 ■設計者／有限会社ササキ設計  
 住所／宮城県石巻市北上町十三浜小指33-1  
 TEL.0225-61-2215

ハウスメーカーの展示場見

学から始まったお施主様の家づくりが行き着いたところは、地元工務店が建てる木造住宅の新築現場でした。頑丈そうな県産スギの太い柱と、床に張る分厚いスギの板が目に残ったのです。そこから県産材を使った家づくりが惹かれるようになりました。

床一面にスギ板が張られたリビングは16帖。8寸角の大黒柱が立つ上部が吹き抜けになっています。1階の窓から入った風が2階の部屋にも行き渡ります。現わしの梁も、天井のスギ板も、白い漆喰壁と調和し、広々とした空間に柔らかな明るさをもたらせています。風が通り抜ける開放的な家に、帰りたいくなります。

**作品** 賢燦在の家



■建築場所／八戸市  
 ■県産材使用量／38.70㎡  
 ■県産材使用率／97.0%  
 ■施工者(応募者)／株式会社建工  
 住所／三戸郡五戸町大字切谷内字湊代14-1  
 TEL.0178-68-3353 FAX.0178-68-2454  
 ■設計者／株式会社建工一級建築士事務所  
 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1  
 TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033



■建築場所／八戸市  
 ■県産材使用量／38.70㎡  
 ■県産材使用率／97.0%  
 ■施工者(応募者)／株式会社建工  
 住所／三戸郡五戸町大字切谷内字湊代14-1  
 TEL.0178-68-3353 FAX.0178-68-2454  
 ■設計者／株式会社建工一級建築士事務所  
 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1  
 TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033

電気蓄熱式暖房と高効率ヒートポンプ式エアコンを備え、太陽光発電装置を設置、つばさに発電量と現在の使用エネルギーがテレビでモニター出来る事から、自ずと無駄な電気を使わない様にと節電意識が働く。

構造材は勿論、見える床材や建具枠や板材に、青森県産材を使う。床材は松を主体に梓材は杉で整えた。

■建築場所／八戸市  
 ■県産材使用量／38.70㎡  
 ■県産材使用率／97.0%  
 ■施工者(応募者)／株式会社建工  
 住所／三戸郡五戸町大字切谷内字湊代14-1  
 TEL.0178-68-3353 FAX.0178-68-2454  
 ■設計者／株式会社建工一級建築士事務所  
 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1  
 TEL.0178-21-3055 FAX.0178-21-3033

## 作品 地元材だけの家

県産材のみで作った家です。洋風の古民家をイメージして大黒柱や梁等を配して仕上げました。土台は栗、大黒柱は樺、梁は赤松で、構造材は杉です。床材は唐松と赤松、天井材は唐松、杉です。外壁は建材の上に杉材を張って塗装してあります。軒裏も杉の野地板現しです。キッチン、手洗い等も杉板で手作りです。建具、収納扉も杉材。無垢材の床天井と漆喰による調湿機能で年中快適に過ごせます。

伝統技術に長けた大工の手刻みによる工法です。継ぎ手、仕口も金物だけでなく古来からの技術を使用しています。家族が長く愛着を持って使える住宅を目指しました。



■建築場所／八戸市  
■県産材使用量／24.00㎡  
■県産材使用率／100%  
■設計・施工者(応募者)／  
建築組ボックス有限会社  
住所／八戸市大字新井田字石動木平1-1  
TEL.0178-25-6020 FAX.0178-25-5542

## 作品 小さくて広い家



■建築場所／青森市  
■県産材使用量／24.00㎡ ■県産材使用率／100%  
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合会館2F・3F  
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

外観は焼スギ貼りのみとし、通常貼る軒裏を貼らずに小屋裏材を表しのみとしました。室内は、日頃から裸足で過ごすお施主様のために、足触りが良く、柔らかなスギの床材にしました。棚や造り付けの家具は最小限にとどめて固定せず、模様替えをしやすいつくりとしました。

2階のフリースペースは、現在はお子様遊び場、洗濯干しスペースとなっていますが、将来は個室にすることが出来ます。骨組みは出来る限りシンプルな構造とし、土台にヒバ、柱にスギ、登り梁にはアカマツと全て青森県産材を使用しました。  
(特別賞受賞)

## 作品 ゆるやかな屋根の家

奥行きのある敷地を活かして、家に負担のかからない落雪屋根とし、外壁はスギ板のリブ貼りの2色使いにすることで、明るく爽やかな外観を目指しました。雪が落ちる北側には、雪囲い用のピロティを設け、外壁擁護の工夫をしました。

室内は全て間伐材を利用したスギ床とし、棚や扉、ふすまの枠などにもスギを使い、質感と色の統一感を出しています。壁は、漆喰仕上げとし、お施主様が塗り上げ、暖かみのある仕上げとなりました。

土台はヒバ、柱や小屋組みにはスギ、梁にはアカマツを適材適所に使い、木材は全て県産材を使用しています。  
(特別賞受賞)



■建築場所／青森市  
■県産材使用量／33.00㎡  
■県産材使用率／100%  
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
住所／青森市松原1丁目16-25  
青森県森林組合会館2F・3F  
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

## 作品 身体にやさしい 無垢の木と漆喰の家



毎日の生活にぬくもりを感じる「いいねいな暮らし」が似合う住まいにしたいという想いから、手づくりの暖かみを大切に、時と共に美しくなる天然素材の風合いを生かしました。

構造材は無垢の県産杉を採用。内装のフローリングや腰壁にも無垢の県産杉。夏はひんやりと涼しく、冬はじわっと温かい無垢材の心地よさが味わえます。さらに、外壁、内壁、天井すべてが漆喰塗り仕上げ。日本の古くから受け継がれてきた技を活かした天然素材の建材を使い、住宅内の化学物質を削減した住まいになっています。  
(詳細68ページ)

■建築場所／青森市 ■県産材使用量／19.00㎡ ■県産材使用率／90.5%  
■設計・施工者(応募者)／日野建ホーム株式会社  
住所／青森市柳川1丁目2-62 TEL.017-723-6161 FAX.017-723-6166

2012年度  
第5回  
あおもり産住宅  
コンテスト

最優秀賞  
岩木建設

県産材の家づくりを推奨

県庁で表彰式開く

第5回あおもり産住宅コンテストの表彰式が2月12日（2013年）、県庁で開かれた。応募作品『下北の温もりの家』で知事賞および最優秀賞に輝いた(有)岩木建設（十和田市



（前列左から）表彰状を手に椛澤氏、岩木社長、稲見氏、佐藤理事長



県産材生かした家づくりの拡大に期待を寄せる青山副知事

洞内字井戸頭)の岩木勝志社長に対し、青山祐治副知事が表彰状を贈呈した。また、優秀賞の稲見建築設計事務所(青森市、稲見公介一級建築士)と、1952 H I N O K I Y A 一級建築士事務所(八戸市、椛澤卓馬一級建築士)、特別賞の企業組合岩木住(青森市、佐藤時彦理事長)には、コンテストを主催した県や建築士会などで構成する実行委員会の駒井修一会長が表彰状を手渡した。

コンテストの対象となった住宅は、青森認証推進協議会が認証する認証県産材を0.1㎡/㎡(木材使用量のおよそ50%に相当する量)以上使用した新築の1戸建てで、募集に対し12作品の応募があった。その中で岩木建設の『下北の温もりの家



青山副知事(右)から最優秀賞の表彰状を受け取る岩木社長

家』は、2012年11月に青森市の産業会館で開かれた大農林水産祭での一般投票による公開審査、および審査員による書類審査、同年12月の現地審査でも高い評価を得、最優秀賞に輝いた。審査に当たった川島芳正委員長は、「地元の多種の木材を有効に活用して施工されており、随所に木の良さが感じられることなどが評価された」と選考結果を述べた。

青山副知事はあいさつで、「県産材の利用拡大を図るため本県ではいち早く『県産材エコポイント制度』を設けて取り組んできましたが、国においても、本県の制度を参照に、国産材を活用した住宅等についてその地域の農林水産物と交換する『木材利用

ポイント制度』を創設しました。これを機に、一層県産材の家づくりが活発に展開されることを願います」と期待を寄せた。

「地域材とお客様に感謝」

最優秀賞を獲得した岩木社長は、「これまで特別賞と優秀賞を頂きましたが、今回願いが叶って最優秀賞を受賞することができました。これを大きな励みとして、今後も地元材を使った地産地消の家づくりを積極的に展開していきます」と抱負を語った。

優秀賞を獲得した稲見公介氏は、「木材に限らず、例えばリノゴの搾りかすで作った和紙を使った照明器具など広く県産のものを取り入れた住宅建築を展開していきます」、椛澤卓馬氏は、「県産材と大工の伝統的技術を生かした住宅づくりを目指したい」と意欲を示した。また、特別賞を受賞した佐藤時彦理事長は、「県産材で家を建ててくださるお客様がいればこそ住宅コンテストに応募できるわけです。地域の木材と地域のお客様に感謝し、その恩返しになりますよ。うな家づくりを今後も続けていきます」と喜びを語った。

## あおもり産木造住宅コンテテスト 実施にあたって

あおもり産木造住宅コンテテスト実行委員会 会長  
青森県木材利用推進協議会 会長

駒井 修一

あおもり産木造住宅コンテテストは、県産材の地産地消の推進を図り、県民の皆様にも、青森県産材を使用した住宅の特徴や良さ、それを造りあげる建築士や大工職人の高い技術を広く知っていただくために、平成20年から開催しており、今回で5回目となります。

県が行いました県政モニタールアンケート調査によりまず、県産材を使った木造住宅について、ほとんどの方が「健康に良さそう」、「住みやすそう」、「ぬくもりを感じる」などのイメージを持っています。また、9割近くの方が住宅を新築、増改築する際には、「県産材を使用したい」と回答するなど、県産材住宅が注目されていることが分かります。

国においても、国産材の利用拡大を進めるため、本県が取り組んできた「県産材エコポイント制度」を参考にして、地域材を活用した住宅等について木材利用ポイントを付与し、地域

の農林水産物と交換ができる「木材利用ポイント制度」を創設しました。

住宅建築に地域材が使われることで、地域産業の活性化はもちろんだ、地元の森林の整備が促進され、地球温暖化防止にも貢献できることとなります。この制度により、地域材を使った住宅への関心が全国的に高まることを期待しています。

最後に、この作品集をご覧になった皆様には、青森県のみどり豊かな森林や自然環境を未来に向けて、守り、育て、伝えていくために、「私たちができること」を、あらためてお考えいただければ幸いです。

また、今回、応募してくださった作品の施工主、設計事務所、工務店をはじめ、イベントでの一般投票に参加してくださった皆様、御指導・御協力いただいた関係各位に対し、深甚なる敬意と謝意を表す次第です。

## 審査全般について

あおもり産木造住宅コンテテスト 審査委員長  
社団法人青森県建築士会 会長

川島 芳正

審査委員会では、提出された書類や写真をもとに、間取りなどの設計及び内装・外観の印象などの「敷地全体を通じた住宅の周辺環境や景観への木づかい（配慮）」、「住宅内部の安全、健康、快適な生活への木づかい（配慮）」、「県産材を積極的に活かす工夫や技術」、「地域の気候風土、地球環境への配慮や貢献」、「あおもり産木造住宅としてのスタンダードモデル性」の5項目について審査いたしました。

イベントで一般の方が「住んでみたい」と思う住宅に投票していたいただいた結果と書類審査の結果と合わせ、1次審査といたしました。上位となった3作品について、実際の建物を見ながら2次審査を行い、「設計趣旨と現地の状況」、「外観の印象

」、「内観の印象」の3項目の評価をし、1次審査の結果と合わせまして、最終的な審査といたしました。

今回、応募された12作品は、どれも県産材の魅力を存分に引き出したすばらしい作品で、設計からは住まい手を感じる持ちが感じ取られ、施工からは木の良さを活かす高い技術が見られました。

また、地域の気候・風土への配慮では、厳しい青森の冬を快適に過ごせるよう、床材に無垢材を採用し県産材のぬくもりを肌で感じられる作品や、木材と他の素材を融合させ、木材の持つ良さを引き出している作品、地元の木材をバランス良く多用している作品が多くありました。

# 県産材のことなら県木協

## 青森県木材協同組合

青森市高田字川瀬104-1

TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	富士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	杉山木材(株)	〒030-0953 青森市大字駒込字蛭沢384-17	017-744-1141	017-765-5150
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	青森木材高次加工(協)	〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢田113-43	0172-62-0188	0172-62-0190
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
西北五地区	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)馬場製材所	〒037-0304 北郡中泊町大字尾別字小谷134-1	0173-57-5233	0173-57-2751
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鱒ヶ沢町大字舞戸字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	森 製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625
	(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
	梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549
中弘南黒地区	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村易間間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)長谷川製材所	〒039-4400 むつ市大畑町筒万坂24	0175-34-2527	0175-34-2542
	(有)川崎造材	〒039-4400 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	(有)小菊製材所	〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂55	0178-52-2043	0178-52-3526
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539	
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-15	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	(株)丸 五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
	軽米木材(有)	〒039-1524 三戸郡五戸町大字豊間内字地藏平1-282	0178-62-2745	0178-62-6652
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
	(株)山口製材所	〒039-0612 三戸郡南部町剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐萩237	0179-23-3402	0179-23-3423	

# 信頼の JAS 木材製品

## 青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
<b>JLIRA</b>				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-04	青森県森林組合連合会	〒036-0332 黒石市牡丹平字柏木山観音沢5	0172-52-5011	0172-52-2864
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-08	(有)小菊製材所	〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂55	0178-52-2043	0178-52-3526
B-10-09	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
B-10-11	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

## 製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市高田字川瀬 104-1  
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブック

# 青森県産材で エコ家づくり Ⅲ

ふるさとの木を生かし 山を守る

---

2013年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉

青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)

〒030-0151 青森市高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

●  
〈編集〉

木の家に暮らす会ネットワーク

三上昇

●  
〈表紙デザイン〉

小田実

●  
〈デザイン・印刷〉

有限会社 リピート

---

落丁・乱丁本はお取替えいたします。



# 青森県産木材づくりで エコな家づくりⅢ

あおもり産木材地産地消ガイドブック



ふるさとの木を生きし山を守る

